



平成30年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年10月5日

上場会社名 大阪有機化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4187 URL <https://www.ooc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上林 泰二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 本田 宗一 (TEL) (06)6264-5071
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年11月期第3四半期の連結業績(平成29年12月1日～平成30年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年11月期第3四半期	21,567	11.3	2,890	22.9	3,125	26.5	2,109	42.0
29年11月期第3四半期	19,379	11.2	2,351	44.3	2,469	41.7	1,484	5.7

(注) 包括利益 30年11月期第3四半期 1,683百万円(△22.1%) 29年11月期第3四半期 2,162百万円(169.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年11月期第3四半期	94.98	—
29年11月期第3四半期	66.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年11月期第3四半期	39,565	30,223	75.7
29年11月期	39,479	29,698	74.7

(参考) 自己資本 30年11月期第3四半期 29,966百万円 29年11月期 29,472百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年11月期	—	14.00	—	15.00	29.00
30年11月期	—	17.00	—		
30年11月期(予想)				19.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年11月期の連結業績予想(平成29年12月1日～平成30年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,804	8.4	3,675	14.6	3,928	16.7	2,663	23.2	120.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

30年11月期3Q	22,410,038株	29年11月期	22,410,038株
30年11月期3Q	266,391株	29年11月期	9,991株
30年11月期3Q	22,205,147株	29年11月期3Q	22,400,164株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や個人消費の持ち直しが継続し、景気の緩やかな回復基調にあるものの、通商問題の動向が世界経済に与える影響などにより、先行きは不透明な状況で推移しております。

このような状況の下で当社グループは、平成27年11月期よりスタートしました10ヶ年の長期経営計画「Next Stage 10」の目標達成に向けて、各種施策に取り組んでおります。安定基盤事業としての化成品事業においては、主力のアクリル酸エステル収益性アップと海外拡販に注力しております。先端材料事業としての電子材料事業においては、主力製品のシェア拡大と次世代表示材料の開発に努めてまいりました。また、機能化学品事業においては、新規分野の開拓と海外拡販の強化とともに、既存製品の合理化と拡販による採算性の改善を進めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は215億6千7百万円（前年同四半期比11.3%増）、営業利益は28億9千万円（前年同四半期比22.9%増）、経常利益は31億2千5百万円（前年同四半期比26.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億9百万円（前年同四半期比42.0%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。（セグメント間取引を含んでおります。）

①化成品事業

化成品事業におきましては、アクリル酸エステルグループは、自動車塗料用や光学材料向け粘着剤用の販売が堅調に推移し、売上高は横ばいとなりました。メタクリル酸エステルグループは、販売が好調に推移し、売上高は増加いたしました。しかしながら、原材料価格の上昇や設備修繕費の影響等により、セグメント利益は大幅に減少いたしました。この結果、売上高は88億5千6百万円（前年同四半期比8.6%増）、セグメント利益は5億7百万円（前年同四半期比15.9%減）となりました。

②電子材料事業

電子材料事業におきましては、表示材料グループは、液晶ディスプレイ市場が回復基調で推移し、売上高は横ばいとなりました。半導体材料グループは、需要が好調に推移し、売上高は増加いたしました。また、売上高の増加及び利益率の高い製品比率の増加によりセグメント利益は大幅に増加いたしました。この結果、売上高は76億4千7百万円（前年同四半期比13.5%増）、セグメント利益は17億5百万円（前年同四半期比37.2%増）となりました。

③機能化学品事業

機能化学品事業におきましては、化粧品原料グループは、販売が好調に推移し、売上高は増加いたしました。機能材料グループは、販売が好調に推移し、売上高は増加いたしました。また、利益率の高い製品比率の増加によりセグメント利益は大幅に増加いたしました。この結果、売上高は52億2千8百万円（前年同四半期比12.9%増）、セグメント利益は6億7千9百万円（前年同四半期比32.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて8千6百万円増加し、395億6千5百万円となりました。これは、主に現金及び預金の減少、仕掛品・原材料及び貯蔵品の増加、有形固定資産の増加及び投資有価証券の減少などによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べて4億3千9百万円減少し、93億4千1百万円となりました。これは、主に未払金の増加、長期借入金の減少及び役員退職慰労引当金の減少などによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べて5億2千5百万円増加し、302億2千3百万円となりました。これは、主に利益剰余金の増加、自己株式の取得による減少及びその他有価証券評価差額金の減少などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年1月11日に公表いたしました連結業績予想を修正いたしました。なお、修正内容の詳細につきましては、本日（平成30年10月5日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,480,762	6,190,327
受取手形及び売掛金	7,459,068	7,525,561
電子記録債権	403,310	398,058
有価証券	—	99,890
製品	3,082,815	3,014,320
仕掛品	1,188,780	1,612,692
原材料及び貯蔵品	870,233	1,200,259
繰延税金資産	229,030	369,277
その他	309,071	121,781
貸倒引当金	△10,977	△10,795
流動資産合計	20,012,094	20,521,372
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,836,246	5,720,838
機械装置及び運搬具(純額)	2,805,817	2,831,003
土地	2,223,397	2,226,162
建設仮勘定	157,776	989,199
その他(純額)	299,761	298,604
有形固定資産合計	11,323,000	12,065,807
無形固定資産		
のれん	225,533	106,133
その他	25,929	18,575
無形固定資産合計	251,462	124,708
投資その他の資産		
投資有価証券	7,381,769	6,480,526
退職給付に係る資産	226,183	245,241
その他	320,112	163,019
貸倒引当金	△35,200	△35,200
投資その他の資産合計	7,892,865	6,853,588
固定資産合計	19,467,328	19,044,104
資産合計	39,479,423	39,565,477

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,761,133	3,737,439
1年内返済予定の長期借入金	545,948	540,157
未払金	1,193,430	1,624,896
未払法人税等	611,817	534,934
賞与引当金	—	240,716
役員賞与引当金	46,220	45,000
その他	576,484	372,887
流動負債合計	6,735,034	7,096,030
固定負債		
長期借入金	1,358,907	935,537
繰延税金負債	1,101,955	1,000,990
役員退職慰労引当金	478,122	—
その他	107,373	309,174
固定負債合計	3,046,358	2,245,702
負債合計	9,781,392	9,341,733
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,600,295	3,600,295
資本剰余金	3,508,891	3,508,891
利益剰余金	19,573,531	20,969,640
自己株式	△6,435	△449,267
株主資本合計	26,676,283	27,629,560
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,982,161	2,513,350
為替換算調整勘定	△948	△11,257
退職給付に係る調整累計額	△185,490	△164,813
その他の包括利益累計額合計	2,795,721	2,337,279
非支配株主持分	226,025	256,904
純資産合計	29,698,031	30,223,744
負債純資産合計	39,479,423	39,565,477

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年12月1日 至平成30年8月31日)
売上高	19,379,582	21,567,844
売上原価	14,115,907	15,660,143
売上総利益	5,263,675	5,907,701
販売費及び一般管理費	2,911,824	3,017,516
営業利益	2,351,850	2,890,185
営業外収益		
受取利息	3,724	2,117
受取配当金	122,300	161,558
保険解約返戻金	—	56,410
その他	48,259	46,889
営業外収益合計	174,283	266,975
営業外費用		
支払利息	9,323	6,923
為替差損	11,694	21,438
貸倒引当金繰入額	35,200	—
その他	206	3,630
営業外費用合計	56,424	31,993
経常利益	2,469,709	3,125,167
特別利益		
固定資産売却益	—	2,158
投資有価証券売却益	41,524	296,259
受取保険金	—	29,156
役員退職慰労引当金戻入額	—	36,545
特別利益合計	41,524	364,120
特別損失		
固定資産売却損	—	503
固定資産除却損	13,151	42,992
固定資産譲渡損	—	109,822
投資有価証券売却損	12,735	—
ゴルフ会員権評価損	6,110	—
減損損失	319,318	—
火災損失	70,630	—
退職給付制度改定損	—	261,386
特別損失合計	421,945	414,704
税金等調整前四半期純利益	2,089,288	3,074,583
法人税、住民税及び事業税	739,129	994,019
法人税等調整額	△161,306	△60,307
法人税等合計	577,823	933,711
四半期純利益	1,511,464	2,140,872
非支配株主に帰属する四半期純利益	26,612	31,772
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,484,852	2,109,099

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年12月1日 至平成30年8月31日)
四半期純利益	1,511,464	2,140,872
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	622,397	△467,762
為替換算調整勘定	5,642	△10,308
退職給付に係る調整額	23,140	21,126
その他の包括利益合計	651,180	△456,944
四半期包括利益	2,162,645	1,683,927
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,134,036	1,650,656
非支配株主に係る四半期包括利益	28,608	33,270

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成30年1月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この取得により自己株式は449,915千円(260,600株)増加しました。また、平成30年2月27日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分を行いました。この処分により自己株式は7,083千円(4,200株)減少しました。この結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式は449,267千円(266,391株)となりました。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間(自平成28年12月1日至平成29年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化成品 事業	電子材料 事業	機能化学品 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,153,566	6,736,432	4,489,583	19,379,582	—	19,379,582
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	140,313	140,313	△140,313	—
計	8,153,566	6,736,432	4,629,896	19,519,895	△140,313	19,379,582
セグメント利益	603,314	1,242,903	511,768	2,357,986	△6,136	2,351,850

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントに配分していない全社資産において、遊休資産に区分される土地、建物及び構築物等の減損損失を特別損失として計上しております。なお、減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては319,318千円であります。

II. 当第3四半期連結累計期間(自平成29年12月1日至平成30年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化成品 事業	電子材料 事業	機能化学品 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,856,972	7,647,304	5,063,567	21,567,844	—	21,567,844
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	164,941	164,941	△164,941	—
計	8,856,972	7,647,304	5,228,509	21,732,786	△164,941	21,567,844
セグメント利益	507,268	1,705,008	679,738	2,892,015	△1,830	2,890,185

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。